

あおぞら

第45号



医療理念

1. 医療の原点に立った心温まる医療
【Humanism】
2. 高度医療の提供
【High Level】
3. 職員一同連携し仕事を通じての
人間的成長 【High Growth】

目次

病院長年頭挨拶	2
事務長年頭挨拶	3
便秘の話	4
自然の中での私	5
新しい年の初めをお茶で祝う	5
地域連携の会アンケート	6
百合幼稚園ロビーコンサート	7
外来週間診療予定表	8

医療法人

ごあいさつ

病院長

岡田 和也



明けましておめでとうございます。日頃より連携を図って頂いている地域の皆さま方におかれましては明るい春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

1979年に内科専門病院として開院しました当院は来年開院40年を迎えようとしています。これまでつつがなく診療ができましたのも、地域の皆さま方の温かいご支援の賜物であり改めて感謝申し上げます。当院はいわゆる総合病院ではありませんが、限られた診療科の中で当院ならではの特徴を生かした専門性の高い診断と治療により少しでも地域に貢献できればと考えています。

昨年当院には、世界最多列である320列のマルチスライスCTが導入されました。最新鋭の高速回転CTであり、被ばく線量が半分以下となり、造影剤の量も少なく短時間での検査が可能となりました。患者さんへの負担が少なく、より高い精度での診断が可能になったと思われまます。今後もこのような最新の装置を導入しながら、開院当初からの柱である消化器科・腎臓内科・循環器内科はもとより、その後開設された外科・泌尿器科・心臓血管外科・呼吸器科、そして糖尿病内科において、当院の持っている力を集中させて診断と治療に邁進していく所存です。

医療を取り巻く環境は日々変化し、2025年さらには2040年を見据えた医療計画の見直しやIT化

などが進められています。従来型の医療提供では立ち行かない変革の時代が到来する可能性も指摘されていますが、このような環境変化の激しい今日においては機能別に特化した組織の連携によるネットワークが重要であると言われております。先行きが不透明な不確かな時代を前に、これからも地域の皆さま方と協力し連携しあいながらこの難局を乗り越えていければと考えています。

当院の持っている専門性が患者さんやご家族、そしてご紹介頂く先生方の一助となれば、それに勝る喜びはないと職員一同考えています。患者さんにとって優しく思いやりのある医療を継続するために、新しい環境に適応して自らを変革させる能力を備えた組織を職員と共に作り続けていきたいと思ひます。自分たちの果たすべき役割や使命を常に忘れることなく真摯に努力を重ねていく所存ですので、今後ともご指導・ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



年 頭 換 拶

事務長

引地 啓太



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

こうした祝詞を申し上げますと、皆様方の中には「何を呑気なことを」とお思いの方もいらっしゃるかもしれません。

ご承知の通り、昨年来、我々生活者を取り巻く環境はますます変化の激しい時代を迎え、世界情勢は全く予断の許されない状況でございます。

また、国内だけをみても雇用問題、景気問題、年金問題、社会保障問題、消費税の問題など難問が山積しておりますが、まずはこうして無事に新しい年を迎えることが出来たことを感謝する気持ちだけは大切にしたいと思っております。

もともと正月は、お供えをし、歳神様(としがみさま)をまつる儀式でした。

この一年の豊作と、家族の健康を祈るための儀式です。

正月を迎えることこそが一つの区切りであり、昔の人は正月を迎えると無事に新しい年を迎えられたことを心から喜び、「数え年」といって一つ年を重ねたものです。

こうした大変な時代だからこそ、改めて昔からの日本の暮らしの良さや伝統を見直し、この新しい年と一緒に迎えられることを、素直に感謝したいと思います。

医療を取り巻く環境につきましては、団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け医療提供体制の再編が進められ、長崎県では昨年11月に「地域医療構想」が策定されました。

これからの医療は、「地域包括ケアシステムの推進」と「医療機能の分化、連携」を一層進めることが重要と提言しています。

今後はさらに各医療機関の役割分担と連携が確立し、一病院完結型から地域完結型の医療へと推移し、地域医療連携がますます重要となる時代になると考えられます。

当院は、「患者さんや家族の方にとって一番最適とは何か」を真っ先に考え、地域全体が一丸となって共同して医療・介護にあたることをこれからも継続してまいります。

長崎市北部及び西彼杵地区の皆様がこれからも「誰もが質の高い医療・介護を受けられ、安心、安全に暮らせる地域」であるために、その一翼を担えるよう責任感を持って取組んでまいります。

平成30年、2018年である今年が皆様にとって幸多き年となりますことを切に祈念いたします。

また、本年も引き続き光晴会病院へのご指導・ご鞭撻の程、何卒よろしくお願ひ致します。

今年の干支は「戌(いぬ)」でございます。

ワンダフルでオンリー**ワン**な良き年となりますように。



便秘の話

副院長
(消化器科)

福田 康弘



便通は毎日出ないといけないわけではなく、2～3日に1回、もしくは週3回あれば正常範囲とされています。高齢になり、食事が減ると便の量も少なくなるので、毎日便意が起こるとは限りません。便秘に有効とされる食物繊維には便のカサを増して腸の運動を活発にする不溶性と、便を柔らかくして滑りを良くする水溶性があります。不溶性をとりすぎると便のカサだけが増えて、かえって便秘になることがあります。水溶性食物繊維を多く含む食品として、わかめ、エシャレット、ひじき、大麦などがあり、水溶性、不溶性の両方を多く含む食品としては、納豆、ごぼう、じゃがいも、キウイ、プルーンなどがあります。不溶性の食物繊維だけでなく、これらの食品も食べるようにするといいようです。

便秘解消オススメ食材

水溶性食物繊維を摂ってみよう!

- ワカメ
- ひじき
- じゃがいも
- キウイ
- ごぼう
- 納豆
- etc...

食生活に注意しても改善しない場合、腸のぜん動運動が関係している可能性があります。普段腸は栄養分や水分を吸収するため、食べたものを2～3cmずつ移動させていますが、寝ている間に「大ぜん動」という内容物を大きく移動させる動きをしています。これにより寝ている間に消化吸収が終わった内容物が直腸付近まで運ばれます。腸の中にガスが多いと、この大ぜん動が阻害されて便秘になることがあります。腸内のガスは口から飲み込んだ空気以外に腸内細菌が食べ物を分解する際に出す水素ガスやメタンガスが含まれます。いったん便秘になると便や内容物が腸内細菌に触れている時間も長くなるので、余計にガスが発生して大ぜん動が阻害されて悪循環となります。

また、腸はおなかの中で複雑に曲がっているため、曲がり強い部分はガスが通過しにくく、ガスが溜まりやすくなります。ガスは軽いので立っていたり、座っていたりするとなかなか肛門のほうに動いていきません。うつ伏せで寝て、左や右にゴロゴロ体を向けるような動きをするとガスが移動しやすくなります。私は横になっていなくても、ゴルフの練習で体をひねる動きをするとガスが良く出ることがあります。

食物繊維は分解される時にガスが発生するので、便秘の時にはかえって便秘の症状を悪化させることがあります。頑固な便秘の時は食物繊維のとりすぎを控えて、炭水化物などの消化吸収のいいものを多めに食べて、便秘が解消したら再発予防のために食物繊維をとるように心がけるようにするといいようです。



自然の中での私

外来看護師

出口 陽子



私は自然が好きで四季折々、よく散策に出かけます。

「流星群が見える!」とニュースで知るとすぐに飛びつき観に行き楽しんでます。

特に今一番興味があるのが山に行き集めた木の実やつたを使いクリスマスリースを作ることです。

毎年9月になると、山栗を拾いながら「今年の実(サンキライなど)のつきはどうか〜」とワクワクしながらチェックをしておきます。

10月11月に入ると晴れた休日に夫や友人と早

朝からお弁当持参でリースの素となる木の実やつた等、何種類もの材料を集めに出かけます。出かける前日は興奮して眠れない日もあります(笑)

車を走らせながら見つけていく達成感は私にとって最上のものです。

山の恵みに感謝しながらたくさんの木の実やつたでクリスマスリースを作っていきます。

これはあの人に… あれはあの人に…と顔を思い浮かべながら楽しみに待っている友に届けるための忙しい時が続きます。

残った木の実たちは花びんやコップへさし玄関や棚へ…。

リースとはまた趣の違う姿で気持ちをなごませてくれます。

時がたてばそれらは色あせていくのですがそれはそれでアンティークっぽく素敵です♪

毎年違う自然の顔を見せてもらいおいしい空気を思いっきり吸って自然の恵みをいっぱいいただきながら明日の活力となっています。

みなさんもいかがですか? きっとリフレッシュできると思いますよ♪



新しい年の初めをお茶で祝う

透析室看護師

宇土 茂子



新年にあたり、今年一年の無事を願い、お茶をたてました。

茶道の教えの中に「福寿海無量」という言葉があります。

言葉の意味は

「福とは福德のこと。すなわち善果を招く善行、功德、またはそれがもたらす善い報い。その福德が海のように広大かつ無量にあつまっていること。観世音菩薩の衆生救済の力が無限であることをいう。」です。

この言葉は、私達医療に携わる看護師の「看護倫理 善行原則(患者様の利益となる行い)」に相通じるものがあり、年頭にあたり大切にしていきたい教えだと思いました。

皆様のこの一年が幸多く、実りある一年になりますように心より祈念しています。



地域連携の会アンケート結果

平成29年11月16日(木)長崎ロイヤルチェスターホテルにて、『第8回地域連携の会』を開催致しました。

日頃お世話になっております地域医療機関の先生方をはじめ地域連携室や訪問看護施設の皆さまなど多数ご参加頂きまことにありがとうございました。

今後もなお一層連携を深め、地域医療に貢献していくことができればと思います。

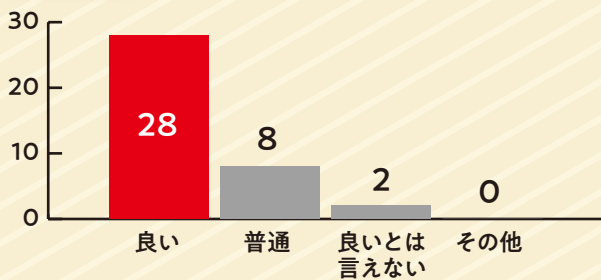
今回参加頂いた皆様にお願ひ致しましたアンケート結果を掲載させて頂きました。

貴重なご意見として今後の参考にさせていただきます。御協力ありがとうございました。

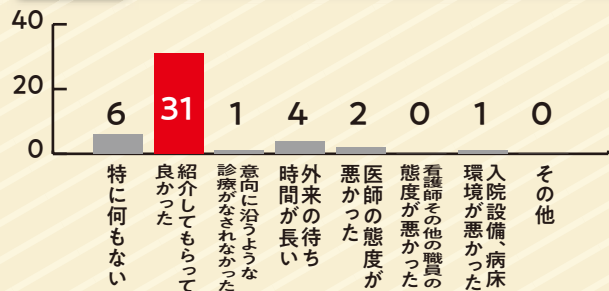
医師

勤務先:病院(7) 診療所(24) 回収率 82%

問1 問い合わせ、紹介をいただく際の
当院の対応について(複数回答可)



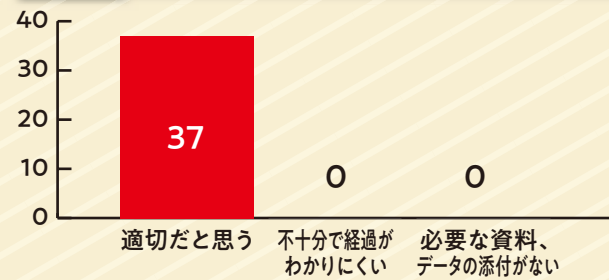
問2 光晴会病院に紹介をされた患者さまから
の当院への評価について(複数回答可)



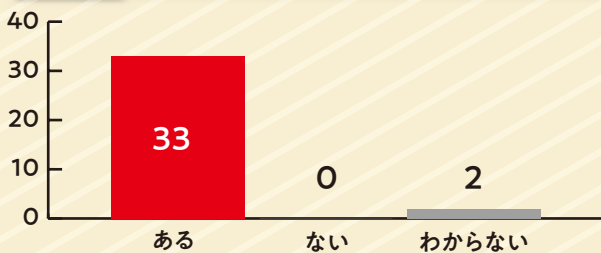
問3 医師からの連絡状、返事について



問4 連絡状、返事の記載内容について



問5 逆紹介について



問6 連絡状、返事等について
改めて欲しいこと、要望について

- お返事、逆紹介など大変満足しております。
- 診療所から光晴会病院への紹介後、さらに長崎大学病院等へ転院となった時その後の経過がわからない。長崎大学病院からの光晴会病院への返事等を診療所へも連絡してほしい。
→前向きに検討させていただきます。

問7 日頃当院との連携において
感じていることや、意見・感想など

- 地域連携室とのやりとりもスムーズであり、医師との直接連絡もしやすい。
- いつも困った患者について適切な助けをいただき有難いと思っています。非常に感謝しております。
- 以前と比べ紹介の時、断られる事が多くなった。
→医師の人員不足、専門外の紹介でお断りする場合がございます。
- 一度、貴院にCT精査で紹介した所、当院には何の連絡も無く貴院入院加療となった事例がありました。入院前に御連絡頂ければと思います。
→連絡をするシステムになっておりますが、ご迷惑おかけしました。今後気を付けます。

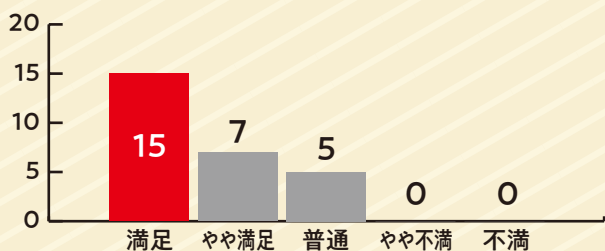


医師以外

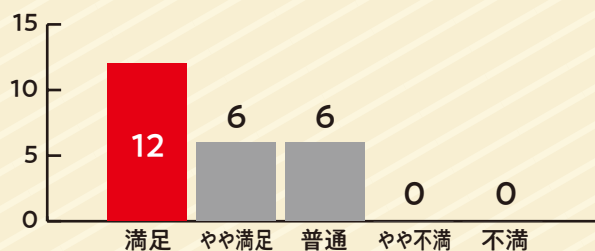
職種:看護師(10) ケアマネージャー(5) MSW(7) PSW(2) 回収率93%

問1 当院の地域医療連携室の対応について

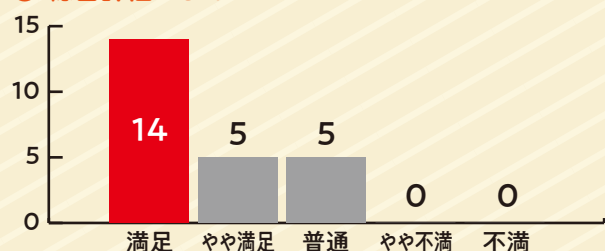
① 電話対応について



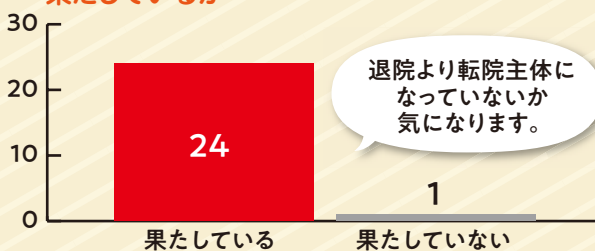
② 予約システムについて



③ 総合評価として



④ 入退院時に円滑な連携をとれるような役割を果たしているか



⑤ 退院時、情報提供を適切に行っているか



問2 日頃、地域医療連携室に感じておられることや、意見・感想など

- 急な外来受診のお願い等にも、快く対応していただいているので、大変助かっております。いつもありがとうございます。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。
- いつもお世話になっております。今後も連携させていただき、利用者様の在宅生活を継続していけるようにがんばっていきたいと思います。

百合幼稚園 ロビーコンサート

12月18日(月)今年も百合幼稚園の年長組さんをお迎えして、ロビーコンサートが行なわれました。今回は男の子が30名、女の子が40名と、とても賑やかなコンサートとなりました。クリスマスの歌や、ハンドベル、楽器の演奏、また参加してくださった患者さんと一緒に手遊びもあり、ほっぺをなでられる患者さんの嬉しそうなお顔があふれていました。最後は、メッセージのはいった手作りのネックレスを首にかけて頂き、ロビー中がホッコリと温くなりました。あっという間の時間でしたが、子どもたちの笑顔と患者さんの笑顔に私達職員も思わずニッコリ、かわいい歌声に元気を頂きました。

百合幼稚園年長組のみなさん、ありがとうございました!



外来週間診療予定表

土曜日は基本、内科は休診ですが緊急のみ当番制で対応します

平成 29 年 12 月 1 日現在

		月	火	水	木	金	土
内科	3 診	田浦直太 (消化器)	原口雅史 (消化器)	吉岡正人 (一般内科)	原口雅史 (消化器)	柴田雄一 (一般内科)	心療内科 (午前) 不定期休み
		福田康弘 (消化器)					
	4 診	宮崎健一 (腎臓・一般内科)	柴田龍二郎 (腎臓・一般内科)	福田康弘 (消化器)	大坪俊夫 (腎臓・膠原病)	柴田龍二郎 (腎臓・一般内科)	
		河野仁寿 (呼吸器)	森川伸雄 (呼吸器)	河野仁寿 (呼吸器)	森川伸雄 (呼吸器)	河野仁寿 (呼吸器)	
6 診	和泉元衛 (甲状腺・肥満)	あかほし ひろし 赤星 浩 (消化器)	柴田雄一 (一般内科)	あかほし ひろし 赤星 浩 (消化器)	和泉元衛 (甲状腺・肥満)	和泉元衛 (甲状腺・肥満)	
循環器 内科	7 診	武野正義	石崎正彦	(再診のみ)	武野正義	石崎正彦	
心臓血 管外科	8 診	(新患紹介) 蒲原啓司	(新患紹介) 高木 淳	(新患紹介) 高木 淳	(新患紹介) 古賀秀剛	蒲原啓司	古賀秀剛
泌尿 器科	9 診	山下修史	堀 建夫	山下修史	大学医	堀 建夫	緊急症例のみ
外科	10 診	岡田和也	岡田和也	大学医	進 誠也	川上俊介	隔週 岡田和也 川上俊介
	11 診	岸川博紀	いけべ あやか 池辺 絢	岸川博紀	岸川博紀	吉本浩 (形成外科)	
						進 誠也 (おなかのヘルニア (脱腸) 専門外来)	
【午後】 14:00 ↓ 16:00	3 診			吉岡正人 (一般内科)	吉岡正人 (一般内科)		
	4 診		大坪俊夫 (CKD 専門)	宮崎健一 (CKD 専門)			
	8 診		第 1.3.5 週 13:00 ~ 15:00 高木 淳 (下肢静脈瘤専門)				
糖尿病センター 9:00 ~ 12:00		赤澤昭一 ありもりはるか 有森春香 フットケア	赤澤昭一 世羅康徳 フットケア	赤澤昭一 世羅康徳 フットケア	赤澤昭一 世羅康徳 フットケア	赤澤昭一 世羅康徳 フットケア	

◎大坪医師の火曜日午後は腎臓病疾患専門外来です

※ 診 療 科 目：内科・外科・泌尿器科・循環器内科・心臓血管外科・消化器科・リウマチ科・リハビリテーション科・呼吸器科・腎臓内科・形成外科・肛門外科・糖尿病内科

※ 診療受付時間：午前 8：30 より 午前 11：30 まで ※ 予約制ですので、できるだけ予約をお願い致します。

光晴会病院 地域医療連携室 TEL 095-857-3563 (直通) FAX 0120-573-632 (直通)

(コミュニケーションマガジン) 編集委員

編集・発行責任者：岡田 和也

編集スタッフ：平瀬 (地域医療連携室) 平尾 (クラーク課)

吉野 (臨床検査科) 和田 (南 5 階)

久保田 (南 4 階) 尾上 (医事課)

医療法人 光晴会病院

〒 852-8053 長崎市葉山 1 丁目 3 番 12 号

TEL095-857-3533 FAX095-857-2572

<http://www.kouseikai.org/>